

ねらい	みんなで林間学校における危険を発見し対策を考え合い、協力し合って実行しようとする。	
準備	教師：パソコン、プロジェクタ、スクリーン、林間学校のしおり（児童用ワークシート）、発表用ワークシート（各班2枚）、写真（各班12枚だが精選したほうがよい）、マジックペン（各班赤1本、黒1本）、付せん紙（1人10枚程度）	
活動内容	時間	指導上の留意点
<p>1 危険予知トレーニングのねらいや話合いの四つの原則を知る。</p> 	5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにはたくさんの危険が潜んでいる。そして、林間学校ではもし事故が起きてしまうとたいへんなことになってしまうことを理解させる。</li> <li>ブレインストーミングの四原則を活用する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>個人の意見を批判しない。（討論ではない）</li> <li>発言は質より量を大切にする。（たくさん言おう）</li> <li>友だちの意見からヒントを得て発言してもよい。</li> <li>みんなが自由に発言できる。</li> </ul> </li> <li>どんな危険が隠れているのか考えさせながら、チャレンジハイクのときの山道や看板、キャンプファイヤーの様子、うどん打ち、スプーン作りの様子の静止画をそれぞれ3枚程度スクリーンに映す。</li> </ul>
<p>2 様々な視点から多くの危険を発見する。 <b>ステップ1</b></p>	10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>班を作らせスクリーンに映した写真を配り、どんな危険が隠れているのかたくさん見つけさせる。</li> <li>班ごとに場面を割り当てたり、写真を精選したりするなど資料を与えすぎないようにする。</li> <li>考えられる危険を付せん紙に書いて、写真に貼らせる。</li> </ul>
<p>3 危険を絞り込み、分類する。<b>ステップ2</b></p> 	15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に危険だと思うことを3つ選ばせ、ワークシートに記入させる。</li> <li>次の6項目のどれに当てはまるか話し合っ、ワークシートに記入させる。             <ul style="list-style-type: none"> <li>「人の行動」「用具の危険」「服装の危険」</li> <li>「場所の問題」「人の心の問題」「人の体力」</li> </ul> </li> <li>どんなことが言えそうか話し合わせ、班の代表に発表させる。</li> </ul>
<p>4 具体的な方策を考える。<b>ステップ3</b></p>	5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>「私ならこうする」というたくさんのやり方を付せん紙に書かせ、ワークシートに貼らせる。</li> </ul>
<p>5 危険予知スローガンを作成する。 <b>ステップ4</b></p> 	10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>付せん紙の内容をみんなで見て、仲間分けしたり、大切なものは上のほうに集めたりして、見やすくさせる。（KJ法）</li> <li>実際の場面を考えて、安全に対する心構えを一人一人がもてるようにする。いつでも、どこでも、誰でもすぐに言えるようなスローガンを作らせる。</li> <li>班で話し合わせて、一番よさそうなものを自分のワークシートと発表用ワークシートに書かせる。</li> <li>班ごとに発表させ、安全意識を向上させ、協力し合っ、実行できるようにする。</li> <li>チャレンジハイクのときに道に迷ってしまったら、班の人とはぐれてしまったらどうすればよいのかについても考えさせる。</li> </ul>

年	組	班
---	---	---

**ステップ1** 班に分かれてから、写真と付せん紙を配ります。  
・どんな危険がかくれているのかたくさん見つけよう。  
・付せん紙に書いて写真にはろう。

**ステップ2** 班で話し合いをします。  
・特に危険だと思うことを3つ選び、に書きましょう。


・次の6つのどれにあてはまるか話し合ってに書きましょう。

- 「人の行動」 「用具の危険」 「服そうの危険」
- 「場所の問題」 「人の心の問題」 「人の体力」

・どんなことが言えそうか話し合ってに書き、班の代表が発表しましょう。

--

年	組	班
---	---	---

**ステップ 3** 自分で考えます。

- ・「私ならこうする。」というたくさんのやり方を付せん紙に書いて、にはろう。

**ステップ 4** 班で話し合いをします。

- ・付せん紙の内容をみんなで見つ、仲間分けしたり、大切なものは上のほうに集めたりして、見やすくしましょう。
- ・実際の場面を考て、安全に対する心構えを一人一人がもたなければなりません。いつでも、どこでも、だれでもすぐに言えるようなスローガンを自分のワークシートに書きましょう。
- ・班で話し合つて、一番よさそうなものをに書きましょう。

- ・班ごとに発表しましょう。

危険予知トレーニング  
ワークシート(児童用)

年 組 番 名前

**ステップ1** 班に分かれてから、写真と付せん紙を配ります。

- ・どんな危険がかくれているのかたくさん見つけよう。
- ・付せん紙に書いて写真にはろう。

**ステップ2** 班で話し合いをします。

- ・特に危険だと思うことを3つ選び、発表用ワークシートに書きましょう。
- ・次の6つのどれにあてはまるか話し合っ発表用ワークシートに書きましょう。

「人の行動」 「用具の危険」 「服そうの危険」  
「場所の問題」 「人の心の問題」 「人の体力」

- ・どんなことが言えそうか話し合っ発表用ワークシートに書き、班の代表が発表しましょう。

**ステップ3** 自分で考えます。

- ・「私ならこうする。」というたくさんのやり方を付せん紙に書いて、発表用ワークシートにはろう。

**ステップ4** 班で話し合いをします。

- ・付せん紙の内容をみんなで見て、仲間分けしたり、大切なものは上のほうに集めたりして、見やすくしましょう。
- ・実際の場面を考えて、安全に対する心構えを一人一人がもたなければなりません。いつでも、どこでも、だれでもすぐに言えるようなスローガンを  に書きましょう。

- ・班で話し合っ、一番よさそうなものを下の  と発表用ワークシートに書きましょう。

- ・班ごとに発表しましょう。